

## インドネシア水道に係る情報収集 No. 181001W

検索サイト	Google	実施日	2018/10/05	実施者	T.Masuoka
検索方法：「Indonesia Water supply」で検索					
URL: <a href="https://www.brettonwoodsproject.org/2018/09/civil-society-fights-jakarta-water-privatisation-annual-meetings-bali/">https://www.brettonwoodsproject.org/2018/09/civil-society-fights-jakarta-water-privatisation-annual-meetings-bali/</a>					
標題：Civil society fights Jakarta water privatisation during Annual Meetings in Bali					
内容： 題名 市民団体は、世銀等の年次総会でジャカルタ水道の民営化に対して戦う					
○概要 ①ジャカルタ水道事業の民営化に関するインドネシア最高裁判決 ②市民団体がバリに集まり、政府が最高裁判決を順守するよう強く要求。 世界銀行と IMF の年次総会（バリ島で 2018 年 10 月開催）に先駆けての活動 ☆インドネシアの女性活動家 5,700 人以上が、国際的な市民団体に呼びかけ。					
○経緯 1991 年；世銀が、公共事業体（PT PAM java）に融資（9,200 万 US \$）。 →5 年後の結果；一般家庭への水道普及率 45.3%、給水原価の 57%が回収不能  1997 年；スハルト大統領が水道民営化の導入決定（世銀の勧告による）。 2012 年；民営化反対派が、民間企業による水道事業の運営をやめるよう提訴。 2017 年；最高裁は、民間業者が住民の水供給の権利を侵害していると判断し、ジャカルタ特別州に対して公営に戻すよう命じた。					
☆グエン・ムーア（Gwen Moore）米国国会議員で世銀を監督するメンバー 世銀に対し、PPP を含む水道民営化に向けた全ての融資と支援を即座に中止するよう、書簡を発表した（Observer Summer 2016 参照）。					
☆サンドラ・バーミュイテン(Sandra Vermuyten) PSI（国際公共サービス）所属 ①株主配当と企業利益を高めるために、資金の削減と労働条件を犠牲にすることに反対する。 質の高い公共サービスは公平で平等な社会の基盤の一つである。 ②世銀は、あらゆる規模の自治体で、民営化から公営化への波が起きている事を認識し、公営事業体の間でのパートナーシップを支援する方向へ転換すべき。					
☆フィリップ・アルストン等の国連専門家→2014 年の米デトロイトの事件に関連して 貧困等による水道料金未払いに対して給水を停止する事は、人権侵害を意味する。					
備考：					